

## 平成26年度 まちづくりパワー支援補助金の結果

平成19年度からスタートし、平成24年度に制度を見直して新たにスタートした「まちづくりパワー支援補助金」は、地域の活性化に向けて地域住民が「自ら考え、自ら実践する」まちづくり活動を支援する制度で、各自治区の「まちづくり協議会」において審査・採択されます。各自治区で採択された事業の結果は下記のとおりです。

	事業名	団体名	事業内容	補助金交付決定額 (円)
北見自治区	★★★★★ イルミネーションに、ハート・キャラクターアニメを！	相内地域の環境美化を考える会	例年、冬間に地域の街路樹にイルミネーションを点灯しているが、これに華や楽しさをつけるため、ハートとキャラクターアニメのイルミネーションを設置した。国道39号のおよそ700mの間に、イルミネーションを付けることができた。【新規イルミネーション：4セット】	134,000
	★★★★★ きたみ冬まつり協賛 第17回北見雪合戦大会	北見雪合戦大会実行委員会	北見雪合戦大会を開催。北国の自然条件を生かしたスポーツで市民交流と連携を深め、寒さに負けず屋外活動を楽しみ、冬まつりを盛り上げることができた。【出場チーム数：2月7日17チーム、8日12チーム】	304,000
	★★★ 安心、安全のぼり大作戦Ⅲ	北見北西地域「安心、安全な地域」づくりの会	防犯標語を入れたのぼりを作成し、町内会・学校・事業所周辺やサポーター宅に設置してもらうことで、地域住民への意識啓発と犯罪抑止を図った。不審者事業が減少し、目的を達することができた。【のぼり配布枚数：183枚】	158,000
	★★ お産まつり	お産まつり実行委員会	助産師による講演・相談会、妊婦体験、出産関連グッズの展示を実施。妊娠や出産に関する不安や悩みを軽減し、健康的な親子を育むことに寄与することができた。来場者アンケートでも、95%以上の方が満足と回答した。【来場者数：80名】	239,000
	★ きたみワッカマツリ	きたみワッカマツリ実行委員会	北見ファミリーランドできたみワッカマツリを開催。市内飲食店の出店、ライブ・音楽・ダンスステージ、フットサル大会など市民主体の各世代が楽しめる多様なイベントを通じて新しいスタイルのお祭りを定着させ、地域の魅力向上・活性化を図った。【参加人数：のべ13,000人】	792,000
	★ ボランティアチケットを活用したまちづくりたすけあい事業	すまいるボランティアセンター	ボランティア講習会や地域でのイベントを開催してボランティアのコミュニケーションスキルアップに努めた。地域の課題の共有、高齢者の生活不安の解消、異世代間の交流、地域コミュニティの構築に寄与した。【講習会参加人数：30名、除雪ボランティアイベント参加人数18名】	504,000
	★ 絵手紙を子供から高齢者の方に普及させる事業	絵手紙サークルてんとう虫	講演会、児童館、生涯学習教室において子供から高齢者まで幅広い年代を対象に絵手紙教室を開催。絵手紙で北見のできごとを各地に発信することで地域の振興に貢献することができた。【講演会参加：120名】	180,000
	★ 夢広がる公演会・慰問事業	夢応援プロジェクト	一般市民のほか、闘病中の子供や福祉施設利用者などにコメディークラウンサーカスの公演および慰問を行い、広く文化公演に触れることで感性を刺激、感動する心を養うことができた。【入場者数：400名】	477,000
	★ 学習支援ボランティア養成による児童基礎力向上地域支援事業	地域生活支援ネットみんとスマイル	地域が学校、家庭と協力して教育活動に参加し、小学生を中心とした子供たちを対象とした放課後・休日の学習支援のボランティアなどを育成することで、学力向上と地域が子供たちを見守り育てる機運を醸成することができた。【学習支援ボランティア等育成人数：11名】	592,000
	★ 廣木克行講演会及び公開カウンセリング	廣木克行氏講演会実行委員会	長年にわたり不登校の教育相談・少年犯罪の調査研究に携わってきた廣木氏の講演会・公開カウンセリングを実施し、子育てに悩む保護者の心に寄り添い、一緒に学ぶ場を設けることができた。【8月講演会・公開カウンセリング参加人数：222名、3月学習会参加人数：117名】	239,000
北見自治区計 10事業			3,619,000	
端野自治区	★★★★★ 手作り味噌を体験しよう事業	「のんこちゃん」食育倶楽部	子どもと大人を対象に地元で採れた農産物を使用し、味噌作りを体験した。食べ物への愛着と大切さなど食を通して情操教育の向上が図られた。【参加者 幼稚園児14名 小学生40名 講習会大人23名】	140,000
	★ 夢にむかって「未来への挑戦」事業	たんの子どもスポーツ応援団	夢を実現した元プロ野球選手を講師に迎え、野球技術はもちろん、夢に向かって挑戦する姿勢や人々との触れ合いの大切さなどスポーツ教室を通して、夢に向かう地域の子供たちの健全育成を推進することができた。【4回開催 参加者 小学生128名】	500,000
	★★ いのちを育む食育・映画上映事業	ひと粒のいのちの会	素材を活かした料理講習会を行い、「いのち」の尊さや食の大切さを推進するとともに、映画を上映し地域全体で「いのち」「食」の大切さを実感できる地域力の推進が図られた。【参加者 講習会 子ども6名 大人41名、上映会120名】	332,000
	★ 愚安亭遊佐ひとり芝居「人生一発勝負」	たんの観劇推進委員会	優れた芸術文化に触れる機会の少ない地域において、一人芝居の優れた芸術文化に触れることによって子供から大人まで豊かな感情を育み、地域演劇文化の向上及び地域コミュニティの向上を図ることができた。【来場者数 100名】	370,000
	★★ 忠志桜パーク事業	忠志ふれあい環境隊	忠志地区の中心にあるスクールバス停留所周辺の緑地帯に植樹した桜の木を管理し、老朽化したスクールバス停留所待合室の建て替えにより、子どもたちへの安全性や地域住民の憩いの場を創出することができた。また環境整備を通じ地域住民同士のコミュニティ向上を図ることができた。【参加延べ人数23人】	158,000
	端野自治区計 5事業			1,500,000
常呂自治区	★ オホーツク「常呂町」四季フォトコンテスト	ところ街づくり実行委員会	自然豊かで風光明媚な「常呂町」は写真の題材としても豊富な素材があり、写真を通して「常呂町」の魅力を広げ伝えるためフォトコンテストを開催した。【応募総数：152点】	270,000
	★ きりがたりシアター常呂公演2014	楽しみネットとこ	芸術性の高い様々なパフォーマンスを実際に鑑賞することで、常呂自治区の子ども大人も想像力を高め、交流を深めることができた。【来場者：98人】	314,000
	常呂自治区計 2事業			584,000
留辺蘂自治区	★★★ 作ろう、遊ぼう木の広場事業	読み聞かせ会 あのね	親子で木のおもちゃにふれることにより、ぬくもりと楽しさを知ってもらうために、木や木の葉などを使って作品づくりを行い、地域の特性、特産品について学ぶことができた。【図書館で木の広場：70人、エプロンシアター・紙芝居：300人】	180,000
	★★★ 作家 中山正男氏資料展示・映画会事業	作家 中山正男氏保存会	留辺蘂町出身の作家・中山正男氏の偉業を風化させないために、同氏の略歴年表、小説、映画に関する資料展示と映画会及び講演会を開催して多くの人々に周知を図り、親子の情愛を現代社会の青少年にも訴えることができた。【資料展示・映画会・講演会：124人】	140,000
	★★★ かかしプロジェクト事業	かかしの会	温根湯温泉の「山の水族館」から「温泉ゆめ広場」までの温泉通り沿いに、かかしやユニークな手づくり人形を設置し、足湯の利用や温泉街を歩いてもらうためのかけを行い、新たな話題として地域観光の活性化に繋げることができた。【かかし・人形：約100体、あんどん：50基、作製人数：延べ195人】	600,000
	★★★★★ 滝の湯螢祭り事業	滝の湯螢祭り会	螢を通じて、自然環境の保全を図り、螢祭りを実施して、地域の魅力を幅広く発信し、活気あふれるまちづくりを推進するとともに、子どもたちの健全育成に努めた。【来場者：2,089人】	441,000
	★ るべしべ友コン事業	るべしべ未来応援団	留辺蘂自治区内の飲食店を会場とし、ゲーム等を通じた交流により参加者の親交を深めてもらい、自治区の振興、魅力発信、男女の出会いの場の創出などを目的とした活動を行った。【参加者：男性23人、女性20人】	139,000
留辺蘂自治区計 5事業			1,500,000	
合計				7,203,000